

中小企業大学校広島校における企業向け経営管理者研修等及び
中小企業支援担当者向け研修に係る業務 民間競争入札の落札者の決定について

独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「機構」という。）は、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）に基づき、中小企業大学校広島校における企業向け研修に係る業務及び施設の運営等業務民間競争入札を実施し、次のとおり落札者を決定しました。

1. 落札者の名称： 麻生教育サービス株式会社
2. 落札金額： 5,900,000 円（税抜き）
※落札金額は、研修委託費の総価
3. 落札者の総合評価点： 234 点
※総合評価点（300 点満点）＝質（企画内容）に関する評価点（200 点満点）＋価格点（100 点満点）
総合評価点については、小数点以下を切り捨てたもの。
4. 落札者決定の経緯及び理由
「中小企業大学校における企業向け経営管理者研修等及び中小企業支援担当者向け研修に係る業務 民間競争入札実施要項（以下「実施要項」という。）」に基づき、入札参加者（2 者）から提出された企画書について審査した結果、必須審査項目を満たしていたことから、質（企画内容）に関する評価点を付与した。
また、入札価格については、平成 25 年 2 月 6 日に開札したところ、予定価格の制限の範囲内であったため、質（企画内容）に関する評価点と価格点を加算して得た値が最も高かった 1 者が落札者となった。
5. 落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要
 - (1) 実施体制
統括責任者の元に研修業務従事者 2 名を配置した計 3 名（非常勤を含む）で業務を実施する。
 - (2) 実施方法
実施要項及び入札仕様書等に基づいて実施することとなるが、次のような実施方法を企画している。
業務実施に際しては、各業務を主担当・サブ担当で分担し業務を円滑に遂行できるようサポート体制を取る。また、教室運営にあたっては内線電話機の携帯を徹底し、講師と常に連絡が取れる体制を取るとともに、受講者からの質問・要望等については対応記録を作成し月次会議にて機構に報告を行う。中小企業者等からの照会についてはマニュアルを作成し正確かつ丁寧な対応を行う。